



豊かな自然が育む
温かい心、
そして明日へ。

象 潟 町
広 報

12
平成16年
2004
No.597

おともだちと一緒に



11月27日、象潟町民体育館で行われた「ちびっこ県民交流会」。象潟・金浦・仁賀保町の園児が大集合し、歌やおどりなどで交流を深めました。

news

三町合併協議会を再開
1年3カ月ぶりに象潟町が復帰

地域福祉計画策定に向け地区懇談会を開催

本町出身の版画家・池田修三氏死去

topics

町のわだい、みんなのひろば

保健、募集、広域情報ほか

information

慶弔、当番医、こよみ



ちょうすけ君

象潟町は空手道競技の開催地です

君のハートよ位置につけ
秋田わか杉国体
2007 第62回国民体育大会

Information

■ご案内■

慶弔

10月16日～11月15日届け出分

●広報に掲載してほしくない方は、届け出のとき住民係へお申し出ください。

門 出

今野 義 智 さん(小砂川2区)
佐藤 恵 子 さん(山形県)
須藤 稔 さん(大須郷)
荒木 礼 子 さん(小砂川2区)
佐藤 賢 さん(下荒屋)
佐藤 博 美 さん(桜ヶ丘)
佐藤 豊 さん(潟見町2区)
山田 美 幸 さん(矢島町)

うぶ声

森 彩 世 さん(信二松ヶ丘)
木内 聖 良 さん(康美里)武道島2区
櫻庭 暖 くん(郷川袋)
村上 怜 くん(駒麻美子)大町

おくやみ

木内 金一郎 さん(75歳)31 区
阿久津 花 さん(83歳)松ヶ丘
新田 フ ヨ さん(92歳)小滝
福川 キ サ さん(78歳)小滝
土門 幸 治 さん(93歳)28 区
今井 佑 さん(82歳)臨海
駒ヶ嶺 義 雄 さん(76歳)松ヶ丘
佐藤 ヨシノ さん(80歳)大砂川
齋藤 惣 二 さん(86歳)松ヶ丘
渡部 寅 恵 さん(92歳)下荒屋
横山 幸 子 さん(50歳)水岡
村上 アキノ さん(86歳)武道島2区
佐藤 昭 二 さん(75歳)松ヶ丘
齋藤 與之助 さん(73歳)潟見町2区
佐々木 清 さん(54歳)32 区
佐々木 新 吉 さん(90歳)小砂川1区
小島 三 男 さん(93歳)駅前

発行と編集

〒018-0192 秋田県由利郡象潟町字浜ノ田1番地
●象潟町企画課 ●象潟町広報委員会 平成16年12月1日発行 ●No.597
●表紙題字 須藤郷雲 印刷 (有) 出羽印刷

問い合わせ

役…役場 ㊟3200
保…保健センター ㊟7501
公…公民館 ㊟2229
体…町民体育館 ㊟8855
郷…郷土資料館 ㊟2005
B…B&G海洋センター ㊟6490

12月のこよみ

1	水	・カン収集日(ボックス)
2	木	
3	金	
4	土	・第21回象潟町チビッコ卓球大会 ・第12回象潟町シニア卓球大会
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	・年末・年始の犯罪及び事故 防止運動(～1月4日) ・ビン収集日(指定袋)
11	土	・年末の交通安全県民総ぐるみ 運動(～20日)
12	日	
13	月	
14	火	・ペットボトル収集日(指定袋)
15	水	・カン収集日(ボックス)
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	・ねむの丘休館日
21	火	
22	水	・燃えないごみ収集日(指定袋)
23	木	・天皇誕生日
24	金	・小・中学校終業式(冬休み1月13日まで) ・ビン収集日(指定袋)
25	土	
26	日	
27	月	・スキー場開き・鶴泉荘休館日 ・町県民税第4期納期限 ・国保税第6期
28	火	・ペットボトル収集日(指定袋) ・役場仕事納め
29	水	
30	木	
31	金	・B&G海洋センター休館(～1月1日) ・鶴泉荘休館(～1月1日)

人口・世帯の動き

平成16年10月末現在

世帯数 4,088 (0) < 5 >
人 口 12,951人 (- 8) < -157 >
男 6,211人 (-10) < -86 >
女 6,740人 (2) < -71 >

※ () 内は前月比、 < > 内は前年同月比

転入… 18人(237) 出生… 9人(73)
転出… 20人(328) 死亡… 15人(116)

※ () は1月からの累計

12月の在宅当番医

5日・木村医院 (㊟43-3308)
12日・伊藤医院 (㊟43-4171)
19日・すずらん診療所 (㊟62-8065)
(仁賀保町)
23日・神坂医院 (㊟43-3108)
26日・さいとうクリニック (㊟43-3105)

診察時間は午前9時～正午です。

—町医師会—
※変更の場合の問い合わせは、役場
か消防署(㊟38-2310)へ

町議会12月定例会日程(予定)

13日(月)	・本会議(開会・諸般の報告・行政報告・議案説明)
14日(火)	・本会議(一般質問・議案質疑・常任委員会付託)
15日(水)	・常任委員会
16日(木)	・常任委員会
17日(金)	・本会議(委員長報告・委員長報告に対する質疑・討論・採決・閉会)

※若干変更になる場合もありますので、詳細については議会事務局(㊟43-7511)へお問い合わせください。
議会は、皆さんが傍聴することができますので、気軽においでください。

三町合併協議を再開

1年3カ月ぶりに象潟町が協議会復帰



▲1年3カ月ぶりに象潟町が復帰して開催された第19回合併協議会（金浦町勤労青少年ホーム）

仁賀保町・金浦町・象潟町合併協議会が11月19日、金浦町勤労青少年ホームで開催されました。同協議会は、象潟町の離脱により事実上休止状態となっていました。新市の名称・新市事務所の位置などを再協議することを了承し、約1年3カ月ぶりに象潟町が復帰して再開されたものです。

第19回となる協議会では、初めに空席となっていた本町の新委員7人に対し、巴会長から委嘱状が交付されました。引き続き、三町長が再開にあたってそれぞれあいさつを述べました。

巴徳雄仁賀保町長

「休止状態の合併協議会が、象潟町の復帰によりまして協議を再開できますことはまことにうれしいことであります。お互いに私たちは、協議会の委員としての責任と使命を十分考え、三町合併の目的達成のために協議を重ねまして、

地域住民の皆さんの期待に応えるように努力してまいりたいと思います」

佐々木松美金浦町長

「子どもたちや孫たちに夢と希望を与えるため、また、住民が誇りを持てる魅力ある町づくりのためにも、ぜひ、合併を実現しなければならぬと考えております。合併は何のために、あるいは誰のため、やるのか、三町が一体となり、町民が心を一つにしてこの合併に取り組んでまいりたい」



横山忠長象潟町長
「今日から、新たな『ふるさと』の建設を目指して、皆さんと一緒に協議が再開できますことをたいへんうれしく思っております。そして、私の申し入れであります『新市の名称と新市事務所の位置』

などについて、再協議することにご理解をいただきましたことを心より感謝申し上げます。

それぞれの町民の皆さんが、わだかまりやしこりを持って仮に合併しても、合併の効果は期待できません。合併は手段であって、目的は三町の町民の皆さんが安心して生活できる、そして、夢や希望の持てる活力ある地域社会を形成することだと思っています。そのためにも、これまで以上の信頼関係と互譲の精神を発揮して、三町の多くの町民の皆さんが納得のできる協議結果にすることが、最も大切であると思っております。

協議会委員に次の7人を委嘱



▲左から佐々木郁子さん（中橋）、塚田龍明さん（武道島2区）、須田寿夫さん（関）



▲左から齋藤喜也さん（長岡）、須田美佐子さん（下荒屋）、榊原均さん（上荒屋）、佐々木正明さん（長岡）

合併協議会の主な経緯

- 14年6月20日 県内第1号の法定合併協議会設置
- 15年5月23日 第11回協議会で、新市名称が「にかほ市」に決定
- 8月8日 第15回協議会で、新市事務所の位置が無記名投票により金浦町に決定
- 10月1日 象潟町で町村合併に関するアンケートを実施。67.74%が「単独立町」を選択
- 10月15日 象潟町から合併協議会会長あてに文書で離脱申し入れ
- 16年8月31日 第18回合併協議会において、象潟町からの申し入れ事項である「新市の名称」「新市事務所の位置」などの再協議を全会一致で了承
- 16年9月21日 象潟町で合併協議会復帰を問うアンケートを実施。52.6%が「復帰」を選択
- 16年11月19日 象潟町復帰による第19回合併協議会開催

今回、合併協議会に復帰するにあたり、町民アンケートを実施しました。52・6%の町民の皆さんが合併協議会への復帰を選択しましたが、この中には「協議結果が同じであれば合併には賛成できない」という意見が多数寄せられたことも事実です。私は、このことを重く受け止め、合併協議会の再開にあたり、もう一度合併の理念をしつかりと打ち立てながら、これを委員の共通の認識として、再協議項目を話し合っていたきたい。仮に、今回の協議で合併できなかつた場合は、私は、将来においても三町の枠組みの実現はないと思っています。

第20回以降の合併協議会で、再協議事項、未確認事項等について順次協議される予定で、

それでは将来に大きな悔いを残すことになり、将来を担う次の世代の皆さんにたいへん申し訳ないと思います。子孫の代に誇れる合併を勇気と自信を持って成し遂げることが、今を預かる私たちの務めであらうかと思っています。そのためには、徹底した話し合いの中で、知恵を出し合いながら、最良の協議結果になるよう、皆さんとともに頑張ってくださいと決意しております」

住民の声を反映させます

地域福祉計画策定に向け懇談会開催

町では、地域福祉計画の策定に取り組んでいます。これは「地域の幸せをみんなで築いていく」ために計画するものです。個人や家庭で解決が難しい生活課題について、住民と行政が共通の認識を持ち、協働のまちづくりを図ることが大切です。そこで町民の皆さんから地域の福祉課題を聞き、計画に反映させるため8月から町内13個所で地区懇談会を開催しました。懇談会では、福祉に限らずさまざまな意見が出されましたので、その一部を紹介します。



▲町民みんなが暮らしやすい町づくりを進めるために「地域福祉計画」を策定します。(写真＝にこにこクラブ運動会)

高齢者福祉について

- ▽地区でミニデイをやっている。地区でできることは地区で頑張るので、何回かは出張でサービスをしてほしい
- ▽介護保険認定申請をしていない高齢者を、出かけるときに一人にして置いていくのが心配だ。こういう場合にサービスを受けることができないのか
- ▽さまざまなサービスを受けた方がいように見受けられても、他人の世話になることに抵抗感を持つ人や、遠慮の気持ちから我慢して

子育て支援について

- ▽若者の出会いや、遊興を促す施策を考えられないか
- ▽出産費用を若い人が一度に払うのは大変。いざれ費用は戻ってくるが、貸してもらえる制度があればいい
- ▽子育て支援よりも、子どもを産みたいという気持ちを育てる支援が必要
- ▽地区の会館を開放し、子どもを地域で育てていくのはどうだろうか
- ▽乳幼児の夜間の救急時に対応できる病院がほしい

健康づくりについて

- ▽高齢になると足腰の痛みが多い。痛みを緩和させる食事指導の機会があるといい
- ▽より健康を保っていくための事業や健康状態をチェックする機器、トレーニング

障がい者福祉について

- ▽障がい者雇用場を作ってほしい
- ▽電動いす用駐車場に対しての助成金を実施できないか
- ▽国道の歩道に腰掛けて休めるベンチなどの設置は考えられないか
- ▽近所付き合いの復活を目指した施策はないだろうか
- ▽地域で世代を越えた交流の場がない
- ▽公共の施設をもっと子どもたちに開放してほしい
- ▽町内に公衆トイレが少ない。特に、車イス用のトイレが少ない
- ▽温泉バスを医療機関も回れるようにしてほしい
- ▽災害時の避難場所の検討を。国道を渡らない場所にしてほしい

暮らしやすい環境づくりについて

機器の紹介や講習会を積極的に推進してほしい
保健センターに健康づくりの核となる医師を配置してほしい

民生委員児童委員 12月1日付で改選 主任児童委員

担当地区	委員名	電話番号
大塩越・島・向山・下浜山	佐々木真貴子	43-2274
小浜・唐ヶ崎	池田 町子	43-3629
大 町	佐々木久紀	43-2918
横町・妙見町	國松 京子	43-3494
浜の町	長谷部京子	43-2605
浜畑・臨海	齊藤 康子	43-4233
荒古屋	莊司 慶子	43-3653
駅前	工藤 文子	43-2062
冠石・新町	藤原 栄一	43-3143
武道島	須田 恒子	43-2124
下荒屋	木内 厚子	43-2524
上荒屋	佐藤 正隆	43-3434
大谷地・栄町	阿部チイ子	43-2002
瀧見町	佐々木 仁	43-5018
28区・33区	佐々木美夫子	43-2175
3129区・30区	中田 忠男	43-2982

【民生委員児童委員】

本年12月1日付けで、民生委員児童委員および主任児童委員が一斉改選されました。任期は平成19年11月30日までの3年間です。委員の皆さんは、地域住民の相談、指導に応じるほか、各種関係機関団体との連絡調整、情報交換などを通じて地域社会の福祉、住民福祉の増進のため積極的な活動に取り組んでいきます。(敬称略)

32区・上狐森	渡部 萬子	43-2962
松ヶ丘	松田 芳夫	43-4537
桜ヶ丘	今野 悦博	43-2465
鳥屋森・34区	山田 紀子	43-3104
鳥の海1区	佐々木敦子	43-4495
鳥の海2区	佐藤 正敬	43-4425
立石2区・はまなす	須田 三郎	43-3567
関・立石1区	金子 末子	43-5451
中ノ沢	阿部 正一	43-2607
砂山・洗釜	小澤 忠義	46-2930
大砂川	加藤 榮子	46-2208
川 袋	三浦 千恵	46-2149
大須郷・観音森	森 りえ子	46-2049
小砂川2区	伊藤 良明	46-2704
小砂川1区	渡部 矩子	46-2070
小滝・大境	篠原 和子	44-2305
本 郷	佐藤アキ子	44-2953
横 岡	齋藤 澄男	44-2431
長岡・有坂	佐藤三喜男	44-2427
大 森	佐藤 誠	44-2429
長岡・大飯郷	須田 喜隆	44-2525

※中橋地区については、後日委嘱されます。

【主任児童委員】

全地域	須田美佐子	43-3800
新田 豊晴		44-2003

町民体育館に多目的トイレが完成

～みんなに優しいトイレです～

このほど、町民体育館に「多目的トイレ」が完成し、車いす利用者のほか、高齢者や障がい者、乳幼児を連れた方も安心して使用できます。

このトイレは、広い室内にオストメイト（人工肛門所持者）専用の温水シャワー付き汚物流し、着替えなどに使用するユニバーサルシート、ベビチェア、小児用便器・手洗器、車いす用手洗器といった最新の衛生機器が完備されています。



▲温水シャワー付き汚物流しとベビチェア



▶洋式便座（奥）とユニバーサルシート

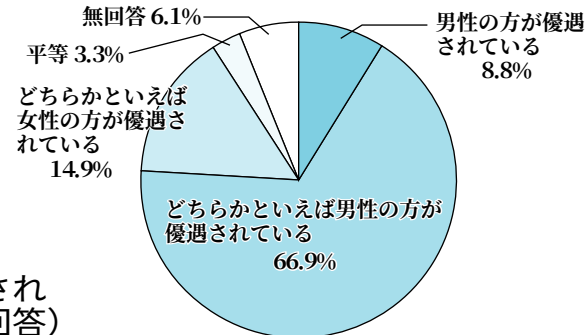
みんなで考えよう
男女共同参画社会
No. 7

男女共同参画アンケート調査結果から 一女性の社会での位置付け

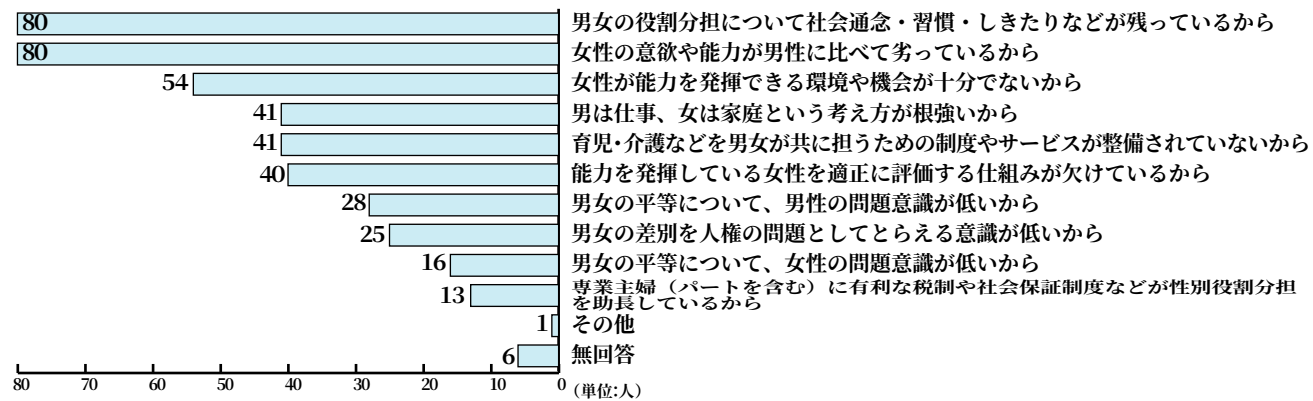
人が幸せとを感じる時はさまざまです。その幸せ感は平等にあるべきで、男だから、女だから、というだけでやりたいことができなかったり、仕事や役割が偏っていたりしたら…。男女共同参画社会のためには、町民の一人ひとりが自分のこととして考え、それぞれの立場で積極的に取り組むことが重要です。町では、この実現と意識、要望等を把握するため、18歳以上の方を対象に、無作為に男女300名の方を抽出しアンケートを実施しました。148名の方から回答をいただきましたので、その結果を今月号から3月号までにかけて紹介します。



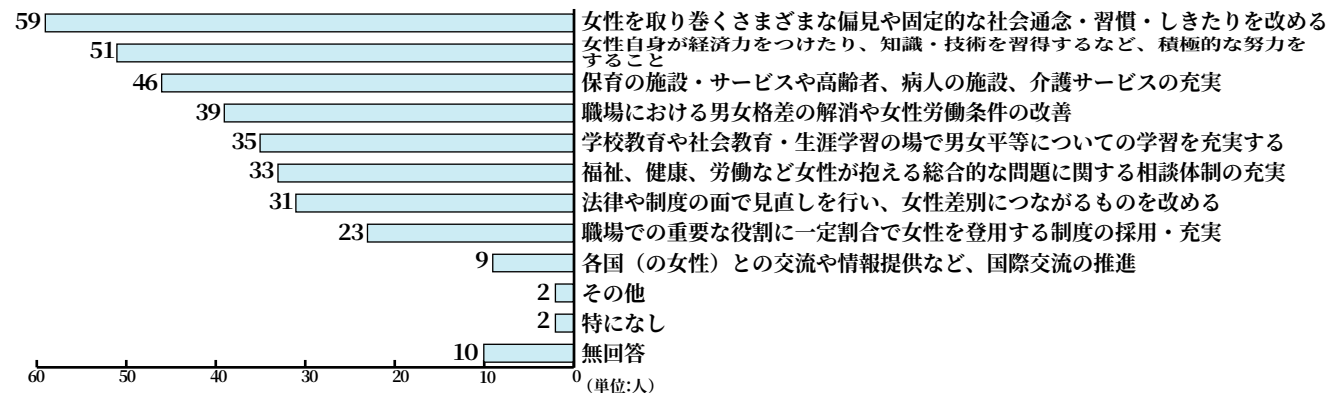
Q. 社会全体でみた場合、男女の地位は平等になっていると思いますか



Q. 社会全体でみた場合、男性の方が優遇されている原因は何だと思いますか（複数回答）



Q. 今後、社会のあらゆる分野で、もっと平等になるためにどのようなことが必要だと思いますか（複数回答）



第16回ふるさと象潟のつどい開催 懐かしい笑顔に再会

11月21日、東京・台東区民会館で『第16回ふるさと象潟のつどい』が、首都圏在住の象潟町出身者や町関係者など約200人が出席して開かれました。

会は、相庭理香子さん（横町出身）による司会で進められ、象潟会会長の大平温さん（32区出身）が「今後もふるさと象潟町を変わらず支援していきたい」とあいさつ。

横山町長から合併問題を中心とした象潟町の近況報告がさ



▶相変わらずふるさとの味は大人気



▲黒田睦子さん（駅前出身＝旧姓・三浦）による三本締めで幕を閉じ、来年の再会を約束



れ、ソプラノ声楽家の赤岡綾子さんによる童謡が披露された後、懇親会へと進みました。懇親会では、象潟から直送されたハタハタ汁が振る舞われ、ふるさとの味、懐かしい顔ぶれに話も弾み楽しいひとときを過ごしました。

教育懇談会 教育の方向性について協議

11月11日、ねむの丘を会場に各小・中学校長・教頭、町議会教育民生委員、教育委員、町教育関係者による「象潟町教育懇談会」が開催されました。

各関係者から学校・生涯教育、生涯スポーツなど学校での教育や町で行っている取り組みについて報告された後、今後の方向性について協議。話し合いは、子どもたちの教育に関することが主となり、「学業の向上には家庭学習の習慣化が大切」「学ぼうとする気持ちが何よりも必要」など、さまざまな意見が取り交わされ、今後の教育に対し、それぞれの取り組みへの役割を再認識する場となりました。



▲町の教育関係者が一堂に会し開かれた教育懇談会

町功労者

池田修三氏死去



池田修三氏
(いけだ・しゅ
うぞう) 版画家
11月10日、都内
の病院で死去、
82歳。本町横町
出身。

池田氏は、旧
東京高等師範学
校(現筑波大)

芸能科卒業後、由利高校、聖霊高校の教職を経て、昭和30年に上京し、版画に専念。国内版画展での入賞、海外での版画展にも数多く出展するなど、独自の活動を続けた。ふるさと象潟をこよなく愛し、首都圏在住者のつどい「象潟会」の設立にも尽力、監事を4期務めた。町に対し、新庁舎落成など事あるごとに数多くの作品を寄贈。平成元年に町功労者表彰を受賞。

広報表紙でのシリーズ化実現

当広報委員会では『広報きさかた』へ掲載をお願いしたところ、快く引き受けていただき、昭和60年4月号から62年3月号までの毎月と、平成11年から本年までの新年号に作品を提供していただきました。これ

らの作品は、少年少女をモチーフとしたユニークな作風で、私たちが温かいメルヘンの世界に誘ってくれました。

晩年は、風景作品の創作にも取り組み、象潟を題材とした郷愁を誘う数々の作品を発表してきました。

故池田修三氏の数々のご功労に感謝し、ご冥福をお祈り申し上げます。



▶町村合併30周年記念文
化祭で、版画の実技指
導を行った池田氏(右)
昭和60年11月



◀道の駅象潟「ねむの丘」
での『池田修三版画展』
(平成12年12月)

昭和60年4月号(第
361号)から2年
間シリーズで広報表
紙を飾った24作品を
紹介します



第368号



第367号



第366号



第365号



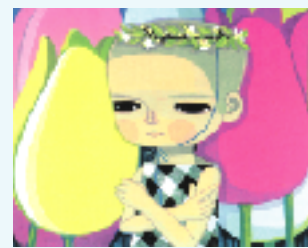
第364号



第363号



第362号



第361号



第376号



第375号



第374号



第373号



第372号



第371号



第370号



第369号



第384号



第383号



第382号



第381号



第380号



第379号



第378号



第377号

町のわだい トピックス

寒河江由香里さん（33区）
秋田県押花絵コンクールで
大曲市長賞を受賞

10月29日～11月4日に開催された「第6回秋田県押花絵コンクール」で寒河江由香里さんの作品が大曲市長賞を受賞しました。このコンクールでは、農作物を必ず使用するの条件。寒河江さんはコゴミやタラノ芽の農作物にガーベラなどの花を用いて花火のスターマインを表現。色鮮やかな作品が審査員の目を惹きました。

8年前から押花を始めた寒河江さんは、いまでは公民館教室でインスタクターをしています。「花が大好きなのでいじっているだけで楽しい。押花は花の色を長く楽しめるのがいいですね。誰でも簡単にできますので、一度見に来て体験してほしいですね」と押花の魅力について話してくれました。



▲受賞作品「夜空に開け 大輪の花たち～スターマイン～」



▲佐藤美希さん（左）と竹内亜矢子さん（右）



▲高校生活最後の競技となった国体でのレース

竹内亜矢子さん（下荒屋）
佐藤 美希さん（松ケ丘）
ヨット競技で国体8位入賞

10月23日～26日に埼玉県を会場に行われた「2004年彩の国まごころ国体」のヨット競技に出場した、本町の竹内亜矢子さん、佐藤美希さん（ともに本荘高校3年）が8位入賞を果たしました。

2人が出場したのは少年女子のFJ級という全長約4m、幅約2mの2人乗りで、スキッパーとクルーという役割がある競技。大会期間中はあいにく風が少なく、レースは7回戦の予定でしたが、うち4回戦が中止となり3回戦で行われました。

大会を振り返って竹内さんは「練習はいつも海で行っているので、慣れない湖でやるのが大変でした。その中でこの成績を残すことができ、これまで頑張ってきたことが報われたという気持ちです」と。佐藤さんは「大会中は風がなく、レースも延期と悪条件でした。1レース1レース失敗できないというプレッシャーがありました。インターハイでは悔しい思いをしたので、この大会で結果を残せて嬉しい」と高校生活最後の大会を振り返りました。

町のわだい トピックス

受賞おめでとうございます

★環境・保健事業功労者
知事表彰
〈保健衛生事業功労者〉



三浦雅子さん
（32区）

〈生活衛生功労者〉



田村勝彦さん
（駅前）

〈保健衛生優良施設〉



白滝旅館
（齋藤チヨミさん）

★東北管区警察局長・
東北交通安全協会会長連名表彰
東北交通安全協会



佐藤菊雄さん
（大森）

★（財）全日本交通安全協会会長表彰
交通安全功労賞
交通安全功労賞



森 鉄也さん
（長岡）

★秋田県知事表彰
交通安全功労賞



須田寿夫さん
（関）

11月26日、象潟町芸術文化協会創立30周年記念式典が公民館で行われ、本町の芸術文化の推進に長年貢献された次の3人の方に感謝状が贈られました。



細矢テツ子さん
（横町）



眞嶋葉子さん
（浜畑）



渡邊ミ子さん
（湯見町2区）



地区全体で防犯につとめます

大森町内会
全戸に防犯灯を設置

大森地区（富樫富一会長）では、町内全36戸と神社、生活改善センターに防犯灯を設置します。

これは、防犯協会員をしている町内会の役員からの提案で、設置費用は町内会がすべて負担するものです。町内では「地区コミュニティが希薄になってきていますが、地域ぐるみで防犯に力を注ぐことが大切。玄関灯としてだけでなく、地域全体を明るくし犯罪の抑止力になれる」との思いで設置するものです。また「このような取り組みがほかの地区にも広がってほしい」とも。

工事は、11月中旬から始まり、今月初旬には完了する予定です。

みんなのひろば

青春まっただなか



上荒屋 佐藤 麻美さん(18歳)
秋田県歯科医療 専門学校生

将来は歯科衛生士に

趣味は「読書と音楽です。小さいころからピアノを弾いています」
将来の夢は「一生懸命勉強して、歯科衛生士になることです」
いま一番ほしいものは「時間がもっとほしいですね。ゆっくり休める時間があるといいです」
これからしてみたいことは「手話を覚えてみたいかな」
理想の男性のタイプは「一緒にいて楽しい人です」

ぼたはげんきツズ

11月28日、町民体育館で行われた男女バレーボール大会でお父さん、お母さんの応援に来ていた元気いっぱい二人。

妹が生まれてからお兄ちゃんらしくなったよ。自分のこともちゃんとできるもん



池田 翔ちゃん(3才・川袋)



齋藤 菜々子ちゃん(4才・横岡)

ピアノを習い始めたんだよ。いろんな曲をひけるようになってきたよ

元気でEメール



上林 清さん
(東京都西東京市在住
=荒古屋出身・50歳)

健康の話

象潟中学校を卒業して、はや35年。とうとう50の大会に乗ってしまつたわ。昭和29年組。まだまだと思つてはいるけど、人と話をすると、ついつい健康の話になつていくことが多いの気付く。「それって〇〇の兆候ですよ」と職場の若い者に言われ、「やがましね!」と心で反発するも言葉を飲み込んでしまふ。・・・ね、よくあるでしょ。いやいや、私じゃないですよ。これを読んでるあなた!あなたのことでしょ。アハハハ。・・・

それにしても、50という響きは何やら折り返し地点に達した感じを受けるもので、「時」という流れを否応なく感じさせられてしまふのは私だけだろうか。若さというフレイズは遠い過去のことになつてしまったのかな。それを否定しようと、テニス、ゴルフ、野球と毎週スポーツに精をだし、「まだまだ」をアピールしようとあがいている。さすがに勝負にこだわるのではなく、身体を動かし、汗をかくことを目的として週末を過ごすのである。それがまた楽しい。その楽しさが心身ともリフレッシュしてくれるのだらう。人との輪も広がる。そうすると、自然と酒を酌み交わす機会も増えるのだ。そして「V・G・T・P」「血糖値」等々の話へと流れていくのである。あれ、やはり健康の話になつてしまった。

こんな生活を送っている私は、現在、幸いなことに健康診断の数値がすべて基準地内のA評価。これを維持できるような心がけたいものだ。

潮騒句会

しぐれつつ看取りの窓の暮にけり 今野 陽子
片時雨土の匂いの人逢ふ 佐々木 雪子
時雨虹片脚うすきふもと村 須田 喜代子
寡婦の家仕合わせ小さき石路の花 飯 富 雲 酔
新米の香り封じて宅急便 須藤 作男

短歌会

最上川に群れなし渡る白鳥の 松本 洋子
繁くしてはやも冬は来むかふ 佐々木 勉
被害田来年こそはと祈りつつ 齋藤 盛
水抜く身には憂なかりし 齋藤 盛
いちじくを煮る匂ひして母恋ふる 秋の夜長の団欒のなか 佐藤 勝子
離り住む娘らより傘寿のお祝ひと 佐藤 勝子
携帯電話とサスペンスの本 佐藤 勝子
若き等と世情を熱く議論せし 狩野 京子
遠き日懐かし父在りし日々

この町が好き

=第9回=



ガールスカウト秋田県第4団

団委員長 須田姫子さん
リーダー 8人
団員 22人



本町には、各方面でいろいろな形で陰ながら貢献している人たちがたくさんいます。このコーナーでは、そんな頑張っている人たちにスポットを当てて紹介します。

ガールスカウト秋田県第4団委員長の須田さん(写真)にお話を伺いました。「ガールスカウトでは、子どもたちが学校では学べないようなことを、いろいろな活動を通して体験してもらい、胸を張って生きていける成人になれるようにと指導しています。活動は、毎年行われるの宿泊キャンプをはじめ、国道沿線の清掃活動やトライアスロン、老人施設行事の準備の手伝いなどボランティアも中心となっています。指導するリーダーは、みんな仕事をもちながら大変ですが、子どもたちと一緒に体験することを楽しみにやっています。やはりケガだけに十分気をつけていますが、なるべく子どもたちの意思を尊重するように心がけています。リーダー、団員とも随時新しい仲間を募集していますので、気軽ににお問い合わせください」

※15ページに今月開催する行事の案内があります。

クイズ 広報でさがせ!

次の3つの問題を解いてください。答えは今月の広報の紙面の内容に隠れています。

- (甲)第19回合併協議会が開催された日は何月何日?
- (乙)町民体育館に完成したバリアフリーのトイレは「〇〇〇〇トイレ」
- (丙)地区の全世帯に防犯灯を設置したのは「〇〇地区」

解答をハガキまたはファクス(43-5707)で、住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、できればメッセージを添えて、〒018-0192 象潟町役場広報クイズ係まで。締め切りは12月17日(金)の消印まで有効。正解者の中から抽選で4人の方に記念品をプレゼントします。発表は1月号の紙上で。先月の当選者は次の4人の方です。(敬称略)
今野寿男(湯見町1区)、豊島静子(武島2区)、竹内民子(立石1区)、佐藤鈴子(砂山)

先月号の答え
(甲)3,915句
(乙)2万本
(丙)5年ぶり

製造事業所の皆さまへ
統計調査にご協力ください

経済産業省では、工業統計調査を12月31日現在で実施します。工業統計調査は、製造業を営む事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的として調査します。

調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料・小・中・高等学校の教材など、広く利用されています。

皆さまから提出していただく調査票は、統計法に基づき調査内容の秘密は厳守されますので、正確なご記入をお願いします。問い合わせ先 町企画課統計担当 (☎43-7510)

申告の準備はされていますか

町では、来年2月より町県民税の申告相談と併せて所得税の確定申告を行います。申告が必要な方は、お早めの準備(収支ノートへの記載等)をお勧めします。

☆上浜・上郷地区の申告相談会場が変更になります

申告相談会場について、昨年末では町内3カ所で行われておりましたが、今回から象潟町構造改善センター1カ所で行います。ご協力をお願いします。

保 健

※取り壊した家屋の届け出はお早めに
家屋の固定資産税は、毎年1月1日現在の建物に対して課税されます。家屋の取り壊しや建物に変更があつて、まだ届け出をされていない方は、お早めに届け出をしてください。
問い合わせ先 町税務課賦課係 (☎43-7502)

▼リフレッシュ教室

期日 ①12月6日(月)
②12月13日(月)
受付 ①午前9時30分～10時
②午前9時45分～10時
場所 ①町民体育館
②町保健センター
内容 ①体力測定・室内ウォーキング
②健康体操

申し込み ①のみ12月3日(金)まで
福祉課(☎43-7501)へ。
定員20人になり次第締め切り
ます。

▼生活テック教室

期日 12月8日(水)
受付 午後1時～1時20分
場所 町保健センター
内容 ▼体重・肥満度測定 ▼医師による個別指導 ▼保健師・栄養士・運動指導員による指導

対象 成人病検診の結果、脂質検査や血圧値が日常生活の改善が必要になった人
問い合わせ先 12月3日(金)まで福祉課へ。定員25人になり次第締め切り
日時 12月14日(火)
午前10時～午後2時
場所 町保健センター
内容 クリスマス会

平成16年度スポーツ賞の候補者を推薦してください

象潟町体育協会では、全県規模以上の大会(招待大会等は除く)で3位以上になった選手(個人・団体)を表彰しています。友人、知人に心当たりの方がいらっしゃいましたら候補者として推薦してください。象潟町在住または出身の方が対象です。
なお、以下の学校・団体には推薦依頼を出しています。
◇象潟・上浜・上郷、以上各小学校
◇象潟中学校
◇仁賀保・西目・本荘・由利・由利工業・酒田南、以上各高等学校
◇象潟町体育協会加盟各団体
推薦用紙 町民体育館に備え付け
てあります。
推薦期限 1月7日(金)まで必着
問い合わせ先 町スポーツ振興課 (☎33-8855)

『温泉に正しく入って健康増進』
第6回温泉療法教室を開催

日時 12月16日(木)
午後2時～3時30分
場所 小砂川自治会館
講師 認定温泉療法医 今野勝巳氏
内容 温泉の効能と正しい利用法
および健康相談
問い合わせ先 町福祉課介護保険係(☎43-7501)
※当日は、温泉バス運行最終日でもありますので、ぜひこちらもご利用ください。

古いガス器具の使用にご注意を

古いガス器具には、事故を未然に防止するための不完全燃焼防止装置が付いていません。古いガス器具は、長時間の使用時に燃焼不良を起こしたり、使用環境による不具合時に一酸化炭素中毒などの事故を引き起こす可能性があります。安全で便利なガス器具のご使用をお勧めします。

ご不要になった古いガス器具は、当事業所で無料で処分しますので申し出てください。個人で、処理業者に依頼すると、2,000円～3,000円の処理費用がかかります。
問い合わせ先 ガス水道事業所 (☎43-2450)

ガールスカウト主催
遊びを通して友達をつくりませんか

日時 12月23日(木)
午前10時～午後3時
場所 町構造改善センター
対象 高校生以下ならどなたでも参加できます。(お子さま連れの大人も歓迎です)
内容 フリーマーケット、クラブ体験(ビー玉入りの万華鏡づくり)、語学体験(中国語での日常会話)
※昼食後(主催者側で準備)、「こころ」と「いのち」について、考えていること、感じていることを語り合います。
参加費 1人300円
申し込み・問い合わせ先 12月20日(月)まで、ガールスカウト代表・須田姫子(☎43-3400)へ

お正月のひと品に
鮭寿司をどうぞ

正月料理に加えてほしい逸品です。数量に限りがありますので、早めにお求めください。仕上がりは12月12日(日)以降になります。
価格 ▼500g入れ 1,500円
▼1kg入れ 3,000円
問い合わせ先 秋田県漁業協同組合女性部 南部総括象潟支部 (☎43-2356)

日本ソフトボール協会
第二・三種公認審判員・
記録員認定会を開催

期日 12月5日(日)
受付 午前8時30分～9時
会場 県立由利工業高校
受講料 3,000円

地球温暖化防止対策に関する
事業者向け説明会を開催

秋田県地域温暖化防止活動推進センターでは、事業者向けに「あきた環境優良事業所認定制度」、「アイドリング・ストップ運動」への参加等を目的とした説明会を開催します。ぜひご参加ください。
日時 12月21日(火)
午前10時～11時30分
会場 象潟町公民館
内容 ▼「地球温暖化対策・京都市議定書」とは ▼秋田県の「あきた環境優良事業所認定制

無料登記相談所を開設

日時 12月16日(木)
午後1時～4時
場所 町公民館
相談内容 土地の分筆、地目変更、家屋の新築・増築、相続など
相談担当者 司法書士・土地家屋調査士
問い合わせ先 秋田地方方法務局総務課(☎018-862-6531)

お忘れになっていませんか

12月27日は町県民税4期と国保税6期の納期限です。お忘れなく納付ください。なお、固定資産税4期と国保税5期の納期限は11月30日でした。いま一度ご確認ください。
—町税務課—



仁賀保町

◆「実験教室」
日時 12月11日(土)
午前9時30分～11時30分
場所 フェライト子ども科学館
内容 空中回転こまを作ろう
対象 小学3～6年生
定員 20人(先着順)
参加費 300円
申し込み・問い合わせ先 フェライト子ども科学館(☎32-3150)

鳥海町

◆「鳥海オコジョランドスキー場オープン」
日時 12月17日(金) 正午～
内容 オープン初日は、午前11時から安全祈願祭を行い、リフト料金無料。
※積雪状況により滑走できない場合もありますので、電話で確認してください。
問い合わせ先 鳥海オコジョランドスキー場(☎58-2932)

矢島町

◆「矢島スキー場オープン」
日時 12月10日(日) 午前10時～
※積雪状況により滑走できない場合もありますので、電話で確認してください。
問い合わせ先 矢島スキー場(☎56-2182)

◆「2005エランカップGSLスキー大会」
期日 12月26日(金)
場所 矢島スキー場
※参加種目については、下記へお問い合わせください。
問い合わせ先 矢島町商工観光課(☎55-4953)